

### 平成30年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	南箕輪村フラッグフットボール感謝祭
事業主体 (連絡先)	南箕輪村 上伊那郡南箕輪村 4825 番 1 TEL:0265-98-6640
事業区分	(3) 教育 及び 文化の振興に関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	958,200 円 (うち支援金: 582,000 円)

#### 事業内容

- ・フラッグフットボール全国小学生選抜大会  
大芝高原屋内運動場にて、フラッグフットボール全国小学生選抜大会を開催した。北海道、南関東、東海、関西、九州からチームが集い、地元甲信越代表として、南箕輪村からもチームが出場した。
- ・まっくんボールづくりコンテスト  
大会と合わせて、無地のボールからオリジナルのまっくんボールをつくり上げるクラフト教室を開催した。
- ・まっくんストライク  
大会と合わせて、まっくんボールを投げてボウリングのピンを倒す「まっくんストライク」を実施した。



【試合で奮闘する村のチーム】

#### 【目標・ねらい】

- ① 交流（関係）人口の増加
- ② 村のPR
- ③ フラッグフットボールの中心地化

#### 事業効果

- ・選抜大会参加者：333人
  - ・まっくんボールづくりコンテスト参加者：50人
  - ・まっくんストライク参加者：80人
- 全国からフットボール関係者が村に集い、全国規模の大会を開催したことで、村及び会場認知につながった。日本協会からも継続実施の打診があり、フラッグフットボールの中心地化への展望にも寄与した。新規合宿利用もあり関係人口の増加にも直結している。大会をきっかけに村内小中学校での取組みも具体的に進んだ。地域総合型スポーツクラブで、スクール数が増えるなど、村全体で取組みが加速した。

#### ※自己評価【A】

##### 【理由】

村チーム出場で関心が高まった。長野市、岡谷市など長野全体からボランティアが集まった。満足度調査の結果が良好だった。開催年度で合宿利用があるなど、スピーディーな効果があった。中心地化に直結した事業となった。

#### 今後の取り組み

大会の開催実績を受けて2019年度より「スポーツ拠点づくり推進事業」へ申請する。規模を拡大し、大会だけでなく強化合宿やサマーキャンプなど、多くの人々が村に集う事業としていく。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。  
 「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた  
 「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある